

# 「岡山大学くらしき会」会誌2号

平成19年1月9日 発行

農業生物研究所・資源生物科学研究所

本号では、岡山大学くらしき会からのお知らせと、岡山大学資源生物科学研究所の最新のニュース&トピックスを会員の皆様にお届けします。

## 岡山大学くらしき会からのお知らせ

### ■ くらしき会第5回総会のご案内

場所：岡山大学資源生物科学研究所 大会議室  
日時：平成19年2月24日(土) 14時より

#### 行 事

1. 総 会 (14:00-14:30)

2. 講演会 (14:30-15:30)

「落葉果樹病害の生態解明と防除法の普及」

那須英夫氏(くらしき会前会長)(岡山県農業総合センター農業試験場・北部支場長)

3. 懇親会 (16:00-18:00)

倉敷国際ホテル(倉敷市中央1丁目1番44号)

TEL:(086)422-5141

懇親会費:7,000円

講演会演者の那須英夫氏は、「落葉果樹病害の生態解明と防除法の普及」に関する研究で平成17年度日本植物病理学会学会賞を受賞されました。



玄関前の大原家ゆかりの大ソテツ、樹齢は300年以上

### ■ くらしき会第4回総会のご報告

平成16年12月17日13時より倉敷市立美術館講堂で開催されました。第3期(2003年1月~2004年12月)の事業、会計報告の後、第4期(2005年1月~2006年12月)の事業計画および予算案が了承されました。その後、研究所創立90周年記念式典・講演会が同会場で開催されました。会場を倉敷国際ホテルに移して同記念祝賀会が盛大に行われ、会員の懇親が深められました。



(左上) 第4回くらしき会総会における蜂谷会長の挨拶  
(右上) 90周年記念式典とくらしき会の受付の皆さん  
(下) 90周年記念式典の様子

### くらしき会からのお願い

正会員の皆様には会費納入の振替用紙を同封いたしましたので2007年、2008年度分2,000円の送金をお願いいたします。

会員の皆様のエピソード、近況報告、職場の紹介を募集しております。今後、本紙面上で紹介させていただきますので、是非ご協力下さい。また、住所・勤務先等の変更がありましたら事務局へハガキあるいは下記のメールにお知らせください。E-mail(hkondo@rib.okayama-u.ac.jp)

## ■岡山大学くらしき会のこれまでの主な活動

同窓会では隔年で総会・講演会を開催しています。また、所内の大学院生で組織されている院生会へ活動資金の補助等も行っています。

### ◇同窓会設立・記念講演会

1999年1月16日（於 倉敷市民会館）

講演会

「資源植物としてのシロイヌナズナ」本吉總男氏  
「除草剤開発の世界的動向」 直原一男氏

### ◇岡山大学くらしき会会誌1号(会員名簿)発行

2000年3月

### ◇第2回総会

2001年2月24日（於 倉敷国際ホテル）

### ◇第3回総会・講演会

2003年3月15日（於 ホテル倉敷）

講演会「県農試における試験研究と大学との連携」  
富久保男氏（岡山県農業総合センター）

### ◇第4回総会・講演会（研究所90周年）

2004年12月17日（於 倉敷市立美術館）



あきたこまちは豊作でした(2006年8月)

## ■研究所の近況とお知らせ

資源生物科学研究所は、現在2大部門・1研究センターから構成され、約100名の研究者・職員、約50名の大学院生・留学生が所属しています。

大学院は平成17年度から改組により自然科学研究科と環境学研究科（前後期区分制の博士課程）に属しています。博士前期課程には、岡山大学以外の中国四国地方の大学出身者が大部分を占めています。博士後期課程の学生は中国やインドネシア、タイなどからの留学生が多くなっています。



## ■研究所所長の紹介



武田所長

研究所所長に武田和義教授が再選されました（平成18年4月）。先生は植物育種学、植物遺伝資源学がご専門で、大麦・野生植物資源研究センター長を兼任されています。現在は日本学会協議会員としてもご活躍中です。



中庭のフジ(2006年5月)

## ■研究所のイベント情報

研究所では、地域社会へ貢献するため、一般公開、公開講座などの活動を行っています。

### 研究所公開

研究所の一般公開は、毎回多数の市民に参加いただき、好評です。また、高校生などの学生の見学も増えつつあります。次回は、平成19年5月12日(土)の予定です。お近くの方はお問い合わせの上ご参加ください。



18年度の様子

### 公開講座

平成17年度は「だれにでもわかる生物の世界」、平成18年度には「自然の中の植物(2)」を開催しました。平成19年は「生命と環境の関わり」というテーマで5月26日と6月2日に開催されます。



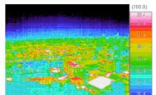
18年度の様子

## 資生研シンポジウム

第 23 回資源生物科学研究所シンポジウム「温暖化と屋上・建物緑化:その現状と展望」が、去る 2006 年 12 月 2 日に倉敷芸文館にて開催されました。今回のシンポジウムは資源生物科学研究所創立 90 周年の記念事業の一つ「屋上緑化プロジェクト」(代表 且原助教授)によりオーガナイズされました。

**岡山大学資源生物科学研究所  
屋上緑化プロジェクト**

2005.9.1 HP開設  
2005.9.13 企業の皆様へメッセージ追加  
2005.9.15 壁面緑化追加  
2005.12.2 活動内容にデータの一部を掲載  
2006.4.10 平成18年度活動開始内容更新



緑化プロジェクトについて

建築物緑化の効果

活動内容

企業の皆様へ

連絡先

<http://www.rib.okayama-u.ac.jp/greening/>

2005 年度は「RNA silencing: Principles and practice」、2004 年度には「比較生物学に基づくポストゲノムの展開」-機能性の解明と生物多様性の分化-というテーマでシンポジウムが開催されています。2007 年度は国際シンポジウム「微生物研究の新展開」が企画されておりますのでご期待下さい。

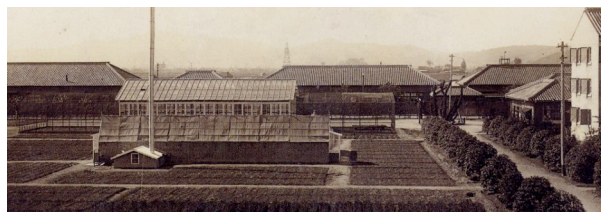
## ■研究所ホームページのご紹介

研究所ホームページでは、ホットな研究情報や、シンポジウム・講演会などのイベント情報を随時公開しています。現在、同窓会のホームページも企画中です。 <http://www.rib.okayama-u.ac.jp>

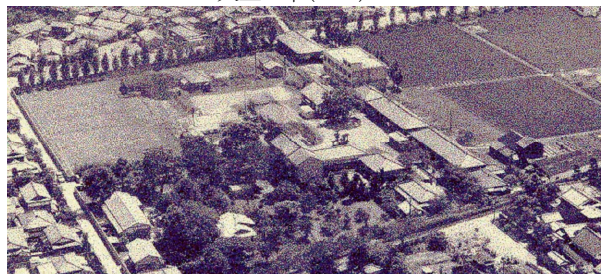
## 研究所の概要、沿革のページ

研究所概要、沿革の項には、大正 3 年(1914 年)の財団法人大原奨農会農業研究所創設から現在に至る 92 年間の歴史が、貴重な写真とともに記載されています。さらに、大原孫三郎氏や初代所長の近藤萬太郎博士などの紹介記事もありますので、是非一度ご覧ください。

## 写真で見る研究所



大正15年(1926)



昭和38年(1963)



平成15年(2003)



創設時代の研究所職員 (大正4年(1915))

研究所概要、沿革の項のアドレス

[http://www.rib.okayama-u.ac.jp/2005/html/gaiyo\\_enkaku.htm](http://www.rib.okayama-u.ac.jp/2005/html/gaiyo_enkaku.htm)



2007年1月4日、互社会

## ■ 研究所スタッフによる最近の受賞関係

- ◇ 金原和秀 助教授、河合富佐子 教授他：  
環境バイオテクノロジー国際会議優秀ポスター  
発表第2席(2006年)
- ◇ 且原真木 助教授、柴坂三根夫 助手 他：  
2006年度日本植物生理学会論文賞
- ◇ 馬 建鋒 教授：2005年度日本学士院学術奨励賞
- ◇ 馬 建鋒 教授：第2回日本学術振興会賞
- ◇ 武田和義 教授：日本学術会議会員(農学基礎)に  
選任
- ◇ 最相大輔 助手、武田和義 教授他：2005年度日  
本育種学会論文賞
- ◇ 松本英明名誉教授：第42回読売農学賞  
(第76回日本農学会賞)
- ◇ 杉本 学 助教授：2004年度日本農芸化学会  
中四国支部奨励賞
- ◇ 武田和義 教授：第41回読売農学賞  
(第75回日本農学会賞)

## ■ 現在の研究所教員リスト (敬称略)

### 機能開発・制御部門

- 核機能分子解析グループ  
(村田教授・長岐助教授・小倉助手)
- 作物種子研究グループ  
(野田教授・山崎助教授)
- 植物ストレス応答分子解析グループ  
(馬教授・山本助教授・佐々木助手・山地助手)
- 分子生理機能解析グループ  
(且原助教授・柴坂助手)
- 作物ゲノム育種グループ  
(前川教授・力石助手・宇都木助手)

### 環境反応解析部門

- 環境昆虫機能グループ  
(積木教授・吉田助手・園田助手)
- 化学ストレス生態応答グループ  
(青山教授・森 助手)
- 植物・微生物相互作用グループ  
(玉田教授・鈴木助教授・近藤助手)
- 微生物機能開発グループ  
(河合教授・金原助教授・谷 助手)
- 植物気象生態グループ  
(米谷教授・田中丸助教授)
- 生命環境適応先端工学グループ  
(中島助教授・江崎助教授)

### 大麦・野生植物資源研究センター

- 大 麦  
(武田教授・佐藤助教授・最相助手)
- 野生植物  
(榎本助教授・山下助手)
- 細胞分子生化学グループ  
(今野助教授・杉本助教授)
- 遺伝資源機能解析グループ  
(坂本教授・松島助手)

## ■ 訃 報

河崎利夫先生(岡山大学名誉教授、四條畷学園大  
学・短期大学学長)におかれましては、2006年3  
月22日にご逝去なされましたので謹んでご報告さ  
せていただきます。河崎先生は、資源生物科学研究  
所改組時の所長として大変なご尽力をいただきました。  
先生のご冥福をお祈り申し上げます。



大ソテツの雪化粧(2006年2月)

### 編集後記

岡山大学くらしき会の会誌第1号が発行されて  
から、あっという間に月日が流れてしまいました。  
諸般の事情で、この間会報をお届けできなかった  
ことをお詫び申し上げます。

本会誌で現在の研究所の雰囲気を感じ取って  
いただければ幸いです。ここで紹介した記事・写真  
の多くは、研究所広報委員会の許可をいただきホ  
ームページより転載させていただきました。関係  
各位にお礼申し上げます。

「岡山大学くらしき会」会報 第2号  
平成19年1月発行

#### 発行所

岡山大学くらしき会  
岡山大学資源生物科学研究所内  
710-0046 倉敷市中央2-20-1  
tel.086-424-1661  
fax.086-434-1249  
郵便振替 01350-5-16121

#### 印刷

研究所図書館の誇る最新型カラー  
コピー機